

令和元年度家庭教育事業実績一覧

ブロック名	実施日	テ　ー　マ	講　　師	参加人数	会　場
相陽・田名・上溝南	12/7 (土)	さがみっ子から宇宙開発へ～ひとつの夢の軌跡～	JAXA宇宙科学研究所 はやぶさ2 プロジェクトマネージャー 津田 雄一 氏	135名	新宿小学校 体育館
旭・大沢	11/23 (土)	生まれてきてくれて、 ありがとう 子どもに伝えたい あなたのために	明星大学教育学部 教育学科教授 星山 麻木氏	148名	サン・エール さがみはら
上溝緑	9/13 (金)	覚悟を持って取り組む —箱根駅伝優勝の原点—	青山学院大学 国際政治経済学部 教授 陸上競技部 部長 内山 義英 氏	109名	光が丘小学校 体育館
上鶴間	11/23 (土)	生まれてきてくれて、 ありがとう 子どもに伝えたい あなたのために	明星大学教育学部 教育学科教授 星山 麻木氏	146名	上鶴間小学校 体育館
大野南	11/16 (土)	心理学に基づく子育て ポイント! ～褒め方、認め方、やる気 スイッチの見つけ方～	桜美林大学 心理・教育学系講師 小関 俊祐 氏	196名	大野小学校 体育館
大野北	11/9 (土)	太陽系航海時代を切り拓く ～モノ作りのススメ～	国立研究開発法人宇宙航空 研究開発機構 (JAXA) 助教 森 治 氏	189名	共和小学校 体育館
清新	12/21 (土)	LGBTと性の多様性 ～学校教育、人権課題の、 現状を通して～	臨床心理士・公認心理士 大貫 一樹 氏	72名	清新中学校 体育館
相模・相武台	11/16 (土)	豊かな心を育てる音楽 ～音楽の魅力を 私たちのまちで～	相模原市民吹奏楽団	171名	若草小学校 体育館
城山	11/30 (土)	よりよい親子関係づくりをめ ざして～プロジェクトアドベ ンジャーから学ぼう～	梅光学院大学特任教授 立教大学経営大学院客員教授 難波 克己 氏	148名	広陵小学校 体育館
津久井	11/30 (土)	子育てのゴール ～自立と協調～	L.E.H 代表 神谷 昌義 氏	122名	津久井中央 公民館
相模湖・藤野	12/21 (土)	愛と優しさで人は育つ	アイリッシュハーブ奏者 永山 友美子 氏	112名	桂北小学校 体育館

※11事業の参加人数：1, 548名

家庭教育事業アンケート集計結果

※ 参加者へのアンケート

参加者数 1309人	アンケート回収枚数 849枚	回収率 65%
------------	----------------	---------

1. あなたは、①小学校保護者 ②中学校保護者 ③教職員 ④その他

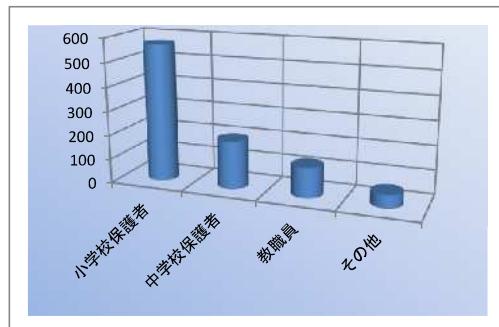
複数回答

① 570人 67%	② 198人 23%	③ 124人 15%	④ 53人 6%
------------	------------	------------	----------

地域子どもボランティア、評議員、民生・交流委員、自治会、見守り隊、小学生、小学生の家族、地域の方

945人

111%



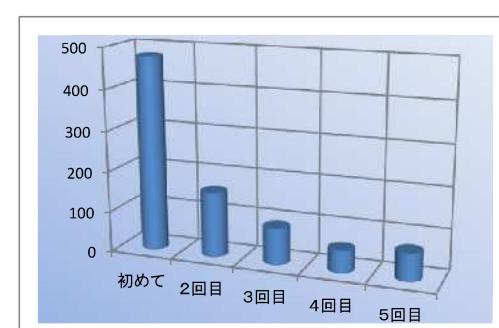
2. 家庭教育事業の参加は何度目ですか？

- ①初めて ②2回目 ③3回目 ④4回目 ⑤5回以上

847人

① 477人 56%	② 159人 19%	③ 89人 10%	④ 54人 6%	⑤ 68人 8%
------------	------------	-----------	----------	----------

99%



3. 家庭教育事業があることを知ったきっかけは何ですか？

- ①PTAからの参加依頼 ②知人の紹介 ③チラシ、ポスター ④会場の前を通った
⑤ホームページ ⑥その他

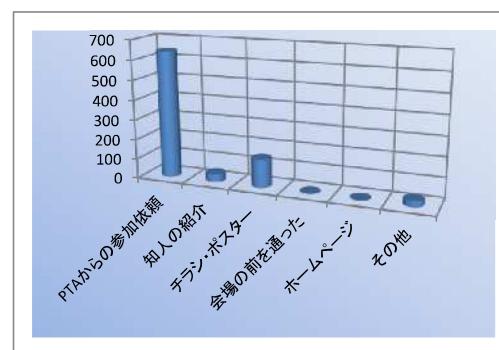
複数回答

854人

101%

① 641人 76%	② 39人 5%	③ 143人 17%	④ 2人 0.2%	⑤ 1人 0.1%	⑥ 28人 3%
------------	----------	------------	-----------	-----------	----------

役員だから、SC相模原、協議会、講演会に参加する係だから、ブロック会議



4. 家庭教育事業に参加しようと思った理由は何ですか？

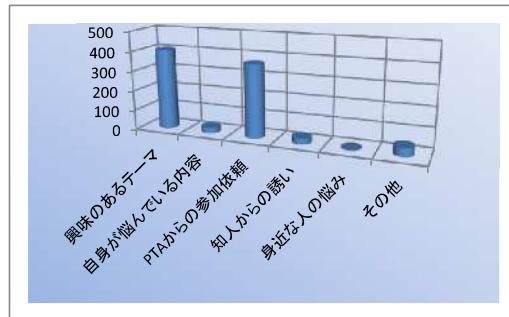
複数回答

869人

102%

- ①興味のあるテーマだった ②自分が悩んでいる内容だった ③PTAからの参加依頼があったから
④知人に誘われたから ⑤身近に悩んでいる人がいたから ⑥その他

①	403人	47%	②	27人	3%	③	367人	43%	④	28人	3%	⑤	5人	1%	⑥	44人	5%
学ぶべき課題であった、富田コーチだったから、活動を知るため、最寄の小学校が会場だったから																	



5. 参加した感想は？

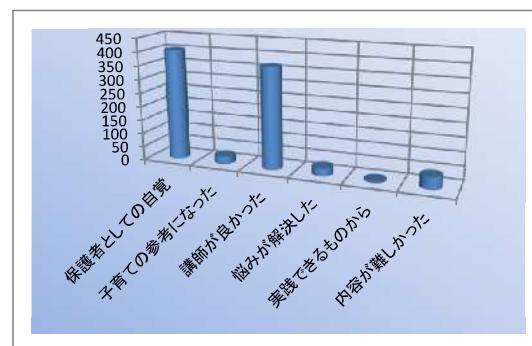
複数回答

- ①保護者としての自覚ができた ②子育ての参考になった ③講師が良かった
④悩みが解決した ⑤実践できるものからやってみようと思った ⑥内容が難しかった
⑦参考にならなかった ⑧その他

954人

112%

①	100人	12%	②	224人	26%	③	261人	31%	④	7人	1%	⑤	319人	38%	⑥	9人	1%
⑦	6人	1%	⑧	28人	3%												
• インクルーシブ教育の勉強になった。 • みんなで考えることがよかったです。 • 題名と内容が少しづちがっていた。 • 映画がよかったです。 • テーマがよかったです。 • 参考にはなるが、学校-保護者-地域の力が必要。 • 体の構造から姿勢の話を聞きたかった。																	



6. 参加しやすい日時はいつですか？

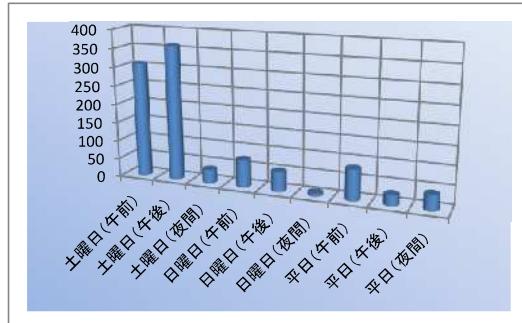
複数回答

- ①土曜日（午前）②土曜日（午後）③土曜日（夜間）④日曜日（午前）⑤日曜日（午後）
⑥日曜日（夜間）⑦平日（午前）⑧平日（午後）⑨平日（夜間）

992人

117%

①	308人	36%	②	361人	43%	③	36人	4%	④	74人	9%	⑤	53人	6%		
⑥	8人	1%	⑦	83人	10%	⑧	28人	3%	⑨	41人	5%					



7. 参加しやすい時期はいつですか？

①1月②2月③7月④8月⑤9月⑥10月⑦11月⑧12月

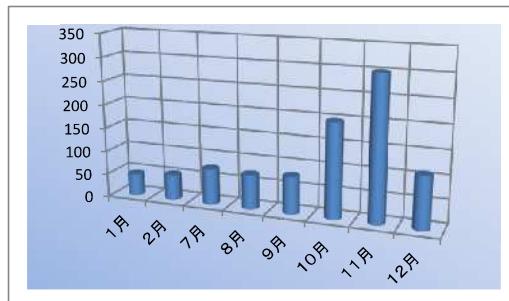
※3～6月は、事業の準備期間のため開催しておりません。

①	46人	5%	②	54人	6%	③	76人	9%	④	73人	9%	⑤	79人	9%
⑥	199人	23%	⑦	301人	35%	⑧	111人	13%						

複数回答

939人

111%



8. どのような形態が良いですか？

①講演会が良い ②シンポジウム等の参加型が良い ③グループワークが良い

④その他

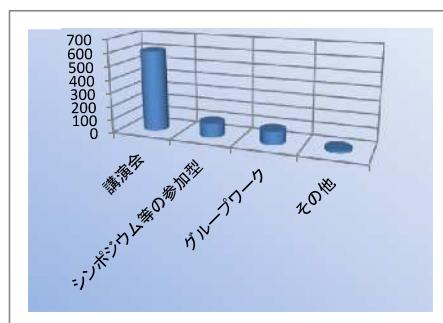
①	602人	71%	②	104人	12%	③	97人	11%	④	19人	2%
---	------	-----	---	------	-----	---	-----	-----	---	-----	----

複数回答

822人

97%

- ・映画がよい。 ・形態よりも内容重視。 ・内容による。
- ・程良い参加型。 ・スポーツ交流（ソフトボール、バレーボールなど）
- ・子どもも参加できるような家庭教育事業はいかがでしょうか。 ・なんでもよい。



9. 次回も参加したいですか？

①参加したい ②講師次第で決める ③内容次第で決める ④参加したくない

⑤その他

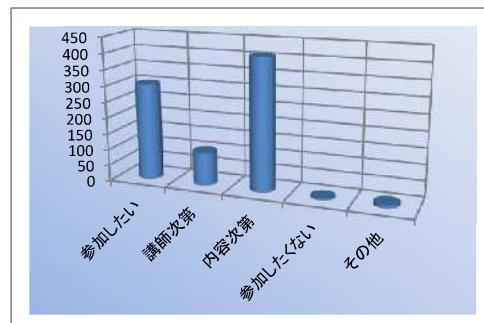
①	301人	35%	②	103人	12%	③	408人	48%	④	4人	0%	⑤	10人	1%
---	------	-----	---	------	-----	---	------	-----	---	----	----	---	-----	----

複数回答

826人

97%

- ・勤務先次第で検討。 ・日程があれば。



10. 今後、参加したい家庭教育事業の内容はなんですか？

複数回答

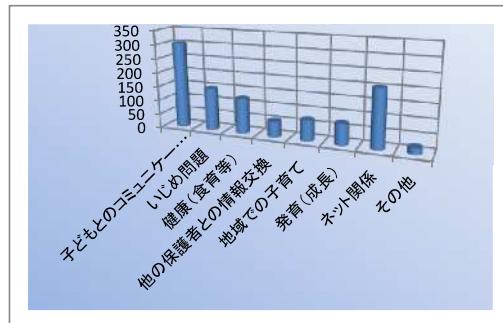
1004人

118%

- ①子どもとのコミュニケーションの取り方 ②いじめ問題 ③健康（食育等）④他の保護者と情報交換
⑤地域での子育て ⑥発育（成長） ⑦ネット関係（携帯・SNS等） ⑧その他

①	303人	36%	②	149人	18%	③	123人	14%	④	56人	7%	⑤	73人	9%	⑥	74人	9%
⑦	204人	24%	⑧	22人	3%												

• 不登校。 • 性教育など。 • 防災について。



11. 家庭教育事業に参加して、取り組んでみたいと思うことはありましたか？

別紙のとおり

12. 今後、更に多くの方に家庭教育事業に参加していただきたいと考えております。

どのような方法なら参加しやすいですか。あなたのご意見をお聞かせください。

別紙のとおり

註1) 設問によっては、複数回答を含む設問があるため、回収枚数と回答数が一致しない。

註2) 各設問において、回答の割合が100%とならないのは、「無回答」を含んでいないため。

家庭教育事業に参加して、今後取り組んでみたいこと

- ・思春期の捉え方、性教育の人生とのつながりを子供に伝えたい（教職員）
- ・孫の家庭教育への助言ができそう（小学生の祖母）
- ・子どもへの声掛け、性教育の授業を実施する際の情報を得ることができた（教職員）
- ・発達障害について知りたい（小学校保護者）
- ・学校教育の中で活かせる物があった（教職員）
- ・子供の興味、好きなことに対して見守る姿勢を大事にしていきたい。
- ・前向きな声掛けを心掛けたい。
- ・親も人生を楽しむことが大切。
- ・子どもたちとの接し方を夫婦でさらに話し合う機会を作りたい。
- ・アイスブレイクは、みなで意見を言い合えてよかった。
- ・家訓を実践したい
- ・家訓をもっと知りたい
- ・家訓を作って、いつか子どもに教えたい
- ・家訓を通じて、子どもと親の会話がつながり、お互いのことを考える
- ・家訓を週に一度は話してみる
 - ・スマホを持たせる前に子供とよく相談する
 - ・スマホの利用時間をもっとしっかり決める
 - ・SNS スマホの知識を得て子供に伝えられるようにする
 - ・もっとルールについて話し合いたい
 - ・インターネット環境の見直しと改善をする
 - ・ゲームに関して家族で再度話し合いたい
 - ・ゲーム機の設定を確認する
 - ・まず自分がスマホをもってみる
 - ・何事においても子供と話し合えるようにする
 - ・子供との関わり方、ネット時間を考えたい
 - ・他の子供の生の声を聞いてみたい
 - ・できる限りの放任主義でいきたい
 - ・見守る、我慢
 - ・子どもを信じていこうと思った
 - ・本人の意思の尊重
 - ・声かけのタイミングや内容に気を付けたい
 - ・スポーツを通じて子どもたちにのびのびと育ってほしいので、子供を信じて放任しようと思う
 - ・我が子三兄弟もサッカーをしているのでとても参考になったし、アクティビティもチームの子供たちに挑戦してもらおうと思う
 - ・今日のアクティビティを子供と一緒に取り組んでいきたいと思う
 - ・新しい防災グッズを知り、購入してみようと思った
 - ・自分の身の回りを見直ししようと思う
 - ・ホイッスル、ヘッドライトの購入

家庭教育事業に参加して、今後取り組んでみたいこと

- ・食料の備蓄品をそろえる。避難グッズの中身の確認
- ・何かあった際の家族の集合場所の再確認をしたいと思いました
- ・子どもと地域を歩いて確認。じじじ地震ゲームをする
- ・防災と遊び、防災と行事
- ・防災の備えは、すぐに取り組みたい
- ・とても学ぶことが多かった。家でもやってみたいと思いました
- ・防災マップに好きなものを書いて、普段から見るようになります
- ・自分もみんなも防災意識を高めよう
- ・参加したものをして実践！何でもやってみたい
- ・日頃の生活に取り込む、楽しむ、考えさせる
- ・地域での防災訓練
- ・ヨガを続けて身体と頭をやわらかくしたい
- ・ながらヨガで心と体を鍛えたい
- ・ゆとりある子育て
- ・ギックリ腰が楽になりました。家でも続けていきたいです
- ・思春期、反抗期の子供とコミュニケーション
- ・あき時間に今日教わったことをやりたいと思う
- ・一人ひとり違うのは当たり前であることを子供に伝えたい。
- ・合理的配慮という考え方にはなるほどと思った。
- ・子供を見る目が変わった。自分ができる言葉かけからやっていきたい。
- ・行程すること、教官すること、否定的な言葉から始めない。
- ・ふつうじゃない「ふつう」を考えないようにする。
- ・子供にありがとうという言葉をきちんと伝えたい。
- ・「ありがとう」「助かるよ」「ま、いいか」をやってみようと思う。
- ・自己肯定から始めたいと思う。子どもの肯定、夫に感謝、全てに感謝。
- ・親子・夫婦でよかったです探しをしてみたい。
- ・フレキシブルな組織でありたい
- ・「PTBを作りたい」という頭と心の柔らかな考え方もありというようなゆとりをもちたい
- ・子と親で楽しいこと
- ・様々なコミュニケーションをうまく取っていこうと思った
- ・ディキャンプを学校でしたい
- ・「まあ、あまり深く考えずに楽しくやりましょうよ。」を取り組んでみる
- ・「反対意見を大事にする」が心に残った
- ・PTAを楽しむ
- ・興味の無い方、周りで聴いているだけの人には、声かけて参加してもらう
- ・私たちが思っていることを言ってくれて良かった
- ・単Pでの応用
- ・何かを始める前に、きちんと説明できるよう理解を深めること

どのような方法が参加しやすいか

【参加環境】

- ・各地区的公民館での講演だと参加しやすい。
- ・駐車場があると参加しやすい。
- ・子供連れて参加可能。
- ・子連れ用の席が区分けされてるとよい。
- ・キッズスペースがあるとうれしい。
- ・託児があるとよい。
- ・先生方の参加はうれしいが、土日はかわいそうなので平日にしたらどうか。
- ・小中学校での開催なら参加しやすい。
- ・子供がいない平日昼間の開催がよい。
- ・早めに日程がわかるとよい。
- ・連休中はさけてほしい。
- ・駅から近い会場がよい。
- ・12月～2月はインフルエンザ流行や受験があるので避けたほうがよい。

【周知方法】

- ・学校HP、広報誌等様々なメディアで紹介すると良いのではないか。
- ・地域のお店（コンビニ含む）にポスターを貼ったらよい。
- ・ネットでのライブ配信をしたらどうか。各小中学校へライブ中継など。
- ・授業参観などの行事の後に、子どもと参加できる内容を低学年から習慣化すればよいのでは。
- ・広報さがみはらにも掲載すれば、中学を卒業しても情報を知れる。
- ・PTAからの参加依頼でいやいや参加したとしても、内容がよければ学習の機会を得られたという満足感が残るはず。継続していきたい。
- ・参加申し込みをメールでできたのでよかった。
- ・学校の保護者会で、役員が宣伝すると、学校からのチラシ配布だけよりも、もっと参加者が増えると思う。

【内容】

- ・経験豊富な著名人の話は参考になる。
- ・グループワークが楽しかった。
- ・グループワークとあると参加を敬遠する人もいる。
- ・家族で話したり、作ったりする内容がよい。
- ・参加型がよい。
- ・スポーツ等の体を動かすものがよい。
- ・管理栄養士による時短メニューの紹介。話と実践で1品実演するなど。

感想・意見

- ・最近の性教育事情が分かった。危機感を感じた。
- ・自分が28歳にしてまだ思春期に近い状態なんだと感じた。自分の生き方について改めて考えたい。
- ・子どもは制作、大人は講義とかだと、集中できてよかった。
- ・日本中の人に聞いてもらいたい内容だった。自分も周りにできる限り伝えていきたい。
- ・時間通りに終わってほしい。